

# 古城池、玉野高生が金賞

## 山陽学園大 初のコンテスト 地域課題解決取り組む



「地域マネジメントコンテスト」で活動を発表する高校生ら

山陽学園大（岡山市）は20日、県内の高校生を対象にした「地域マネジメントコンテスト」を開催した。最高賞の金賞を受賞したのは、古城池高と玉野高の2組の生徒が選ばれた。

「観光まちづくり」「地域防災」「気候変動」のいずれかをテーマとする重点部門と、一般部門があり、計26校が応募。書類選考を通過した12校の生徒の代表約30人がこの日、学校別に個人またはグループで活動を発表した。

生徒は、障害児と健全児の交流会開催や地

元商店街の活性化に向けた飲食店の出店など実践例を披露。重点部門の玉野高生徒は、手に取ってもらいやすいように目を引く魚の形で文字を少なめにした観光パンフレットを3年生3人で考案し、提案。一般部門の古城池高生徒は地域の子どもや高齢者向けに3年生39人で営む子ども食堂について紹介した。同大教員らが審査した。今後、コンテストを継続し、将来は同大生と高校生の活動連携も図りたい考え。

（須藤里恵）

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。